



## 東北町「ゼロカーボンシティ宣言」

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界各地で自然災害が頻発化・激甚化しており、国内においても、猛暑や集中豪雨、巨大台風等が各地で甚大な被害をもたらす、人々の生活や自然環境、生態系にまで深刻な影響を及ぼす「気候危機」に直面しています。

このような中、国においては2020年10月に、2050年までに、温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「2050年カーボンニュートラル」の実現を目指すことを宣言し、脱炭素社会の実現に向けた取組を推進しています。

東北町においても地球温暖化がもたらす気候変動の影響を深刻に受け止め、2020年3月に、町行政事務及び事業活動を対象とした「東北町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定し、二酸化炭素排出量の削減に取り組んできました。

このたび、これらの取組を発展させ、町内全域を対象とした「東北町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を新たに策定し、再生可能エネルギーの導入促進や省エネルギー化の推進、森林資源の適切な管理と持続可能な活用など、地域特性に応じた取組を進め、町全体で脱炭素化に取り組めます。

東北町は、次の世代へ快適で持続可能な生活環境を引き継いでいくため、2050年までに、二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指し、町民、事業者、関係機関とともに歩む決意を、ここに宣言します。

令和8年3月5日

東北町長

長久保 耕治